



大会参加にあたって

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「2類相当」から「5類」に引き下げられたことにより、国や自治体から求められる制限はなくなりますが、感染リスクが無くなるわけではありません。引き続き、各自で感染症対策は行ってください。また、大会本部がこれまでに実施してきた感染症対策の主な変更点は以下の通りです。

- ・ 不織布マスクの着用義務 → 個人の判断
- ・ 入館時の検温 → サーモカメラによるセルフチェック
- ・ 消毒液の設置 → 継続（手指消毒は個人の判断）
- ・ 健康チェックシートの提出 → 廃止
- ・ 会場内動線 → 混雑を避けるために継続
- ・ 競技中の応援の制限 → 制限なし

競技について

- (1) 本競技会は本年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選 10 レーン、決勝 10 レーンでタイムテーブル通りに行う。
  - ① 決勝には予選の結果上位 10 位が出場できる（同一校同一種目 3 名のみ）。ただし、棄権者が出た場合は次点上位より順次出場権を与える。
  - ② 決勝進出について、同記録で予定人数を超えた場合は、50m 以下の種目についてはスイムオフを行う。実施時間は追って連絡する。それ以外の種目と補欠選手の優先決定については抽選とする。
  - ③ 予選競技において 10 名以下の場合は予選を行わず、決勝の時間にタイム決勝とする。
  - ④ 男子 1500m 自由形、女子 800m 自由形、男女 4×200m リレーはタイム決勝とする。
  - ⑤ 競技予定時刻より 10 分を越えて変動が生じた際は、通告にて連絡する。
- (3) スタートについて
  - \* スタートは 1 回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark (s)」で行う。
  - \* リレーおよび背泳ぎ以外は全てオーバーザトップ方式で行う。次の組のスタート完了まで水中で待機すること。
  - \* スターティングブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから行うこと。
  - \* バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。
- (4) レース用水着は日本水泳連盟の 2019 年 4 月 1 日実施の規定（FINA のマーク付き）にて行う。FINA のマークの付いていない水着での出場は認めない。
- (5) 競技進行はタイムテーブル通りに実施する。ただし競技予定時間から 10 分を越えて変動が生じた場合は通告にて連絡する
- (6) 選手の招集について
  - \* 競技の進行状況に注意し、招集時間（競技 10 分前まで）に遅れないこと。
  - \* 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手およびチームは繰り上げ出場となるため、補欠 2 名(2 チーム)も必ず決勝の招集を受けること。
  - \* リレーオーダー用紙提出については以下の通り。(提出場所;1階リゾリューションデスク(RD))

種目	予選	決勝
男女 4×100m リレー	第 1 日目午前 9 時まで	No.14 競技終了まで
男女 4×200m リレー	—————	No.15 競技開始まで
男女 4×100m メドレーリレー	第 2 日目午前 9 時まで	No.53 競技開始まで

- (7) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) リレー引継ぎの判定は PT8000 により判定。「-0.03 秒」までを許容範囲とする。
- (9) 棄権について
  - \* 予選競技では競技開始 30 分前までに棄権届出用紙を 1 階 RD に提出すること。

\* 決勝競技ではその該当レースの1時間前までに棄権届出用紙を1階RDに提出すること。棄権申告後、大会総務により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。

(10) 選手紹介について

- \* 予選競技：入場後、レース中に選手名→学校名の順で紹介（リレー競技は学校名のみ）
- \* 決勝競技：入場ゲートで紹介後、入場

(11) レース終了後の退水について

- \* 予選競技およびリレー競技は自レーン退水
- \* 決勝競技は横退水。

(12) 表彰は男女同競技終了後に行う。3位までに入賞した選手またはチームは指定された場所に待機すること。その際、小旗・タオル・部旗の持ち込みは禁止する。

(13) 競技結果を競技結果速報板にて掲示するとともに、「競技結果速報サービス」にもアップする（右のQRコードをスマートフォン等で読み取り、アクセスすること。状況によっては繋がりにくい場合がある）



競技結果速報サービス

諸連絡

※（ ）は昨年度

- (1) 大会申込状況 参加校：44(43)校 参加選手：男子 222(218)名 女子 122(122)名 計 344(340)名
- (2) 今大会は有観客で行うため、映像配信は行わない。
- (3) 今大会はADカードによるエリアコントロールを行わない。（ADカード作成の必要なし）
- (4) 開会式および閉会式へは参加者は各学校観客席にて参加すること。

(5) プログラムについて

- ① プログラムは各チーム1冊ずつ無償配布する。
- ② プログラムの記載事項の誤りは、プログラム訂正用紙に記入の上、1階リゾリユーションデスク(RD)に提出すること。
- ③ プログラムは1部700円（当日販売）で1階受付にて販売する。（数量限定）

(6) プールでの練習について

① メインおよびサブプールの使用時間（両日とも）

開門	W-UP 開始	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
8時00分	8時10分	8時50分～9時10分	9時15分	8時10分～競技終了

- \* サブプールでは指導者および引率者がサブプールサイドに不在状態での飛び込み練習は禁止する。必ず、係員の指示に従うこと。
- \* 第1日目競技終了後の本プールでの練習時間は20時00分までとする。利用する際は受付にて指導者または引率者が学校名を言ってから利用すること。

② ウォーミングアップ時におけるメインプールのレーン割り振り

【8時10分～8時45分】※8時45分に全員一度退水すること

	レーン		
男子専用	0	ダッシュレーン	スタート側からのスタート
	1	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習は使用不可
	2~5	アップレーン	前後の距離をとること
女子専用	6~7	アップレーン	前後の距離をとること
	8	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習は使用不可
	9	ダッシュレーン	折り返し側からのスタート

【8時50分～9時10分】

	レーン		
男子専用	0	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習は使用不可
	1~5	ダッシュレーン	公式スタート練習（スタート側から）
女子専用	6~8	ダッシュレーン	公式スタート練習（スタート側から）
	9	ペースレーン	キックやプル、ドリル練習は使用不可

- \* 入水する際は事故防止のため、必ずプールに向かってスタート台の右側より足から静かに入水すること。

- \* ペースレーンは 400m/800m/1500m 種目出場者の専用レーンとする。
- \* ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- \* パドル、トレーニングチューブを使用しての練習は禁止とする。
- \* 状況によってはレーンの増減や変更がある。
- \* サブプールにおける割り振りは特に設けない。

(7) 会場利用について

① 館内およびプールサイドへの入場等

- \* 入館時間 <選手・監督・引率者> 8時00時 入館開始(受付7時40分～)  
<保護者・観覧者> 9時00分 入館開始
- \* 館内への入館はエントランスホール正面入口自動ドアのみの通行とする。通行の際、**サーモカメラの前を通り、セルフチェックをすること。**
- \* 選手のアリーナおよび招集所への動線は混雑を避けるため、一方通行となっている。別紙「**会場内選手動線**」を事前に必ず確認しておくこと。
- \* プールサイドでの選手の移動は裸足とする。監督およびコーチはスリッパまたはシューズを履いても構わないが、必ず屋内用と屋外用を区別すること。
- \* 選手のエレベーター使用は原則禁止とする。

② 選手の更衣室および控え所ならびに観客席

- \* 更衣室は更衣のみの使用とし、更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。
- \* 選手控え所は主に外部デッキ(2階)とする。学校別に指定するが、スペースが限られているため、お互い譲り合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え所確保はできない。
- \* 保護者用観客席(飛込プール側スタンド座席)をある程度学校ごとに指定するので、譲り合って使用すること。選手用観客席および控え所への立ち入りはできるだけ控えること。(トイレ利用時を除く)
- \* 飛込み側スタンド最上部には車椅子専用のスペースが設けてあり、一般の方の利用はできない。シートを敷いたり、椅子を置いたりしての観戦は禁止する。
- \* 大会期間中、降灰および雨天も考えられる。メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫すること。
- \* 大会第1日目終了後、各学校の荷物は置いて帰っても構わないが、外部デッキの荷物は必ず館内に入れて帰ること。
- \* 選手控え所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっているので注意すること。

(8) 撮影について

今大会は撮影許可書の発行は行わないが、スタート側からの撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止とする。また、今大会は映像配信を行わないため、各チームで動画撮影して共有する際は、以下の点に注意すること。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(9) その他

- ① 今大会は新型コロナウイルスの影響等で参加辞退した場合の救済措置は設定しない。
- ② ゴミの処理について
  - \* 大会中、各チームから出るゴミは責任を持って全て持ち帰ること。
  - \* 業者依頼の弁当については、持ち帰るか業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。
- ③ 盗難・盗撮防止について
  - \* 貴重品の管理は各チームで行うこと。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負いかねる。

\* 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの持ち込み及び使用を禁止する。  
発見し次第、いかなる理由であれ、没収および警察への通報等、それ相応の対応をする。

④ 施設・器具用具の使い方について

\* 大会中は施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること。また、もし破損した場合は、当該学校引率者が本部まで連絡すること。 **※ 特に更衣室等の電源を充電等で使用しないこと。**

⑥ 賞状について

\* 3位までに入賞した選手およびチームは帰るまでに競技役員室で賞状を受け取ること。

⑦ 不審者を見かけたら、本部席まで連絡すること

⑧ 忘れ物の処理について

\* 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行わない。帰る際は今一度、周囲を確認し、忘れ物がないようにすること。大会終了後、1週間を目途に処分する。

☞ **忘れ物等に関する問い合わせ先；(099)254-0175（甲南高校 保健体育科 平田直樹）**

▶ 全九州高等学校総合体育大会水泳競技大会について

・期 日 7月7日（金）～10日（月）

※ 7日（金）は公式練習日および監督者会議、一部競技予選（400m 自由形）

・場 所 SAGA アクア（佐賀県）

・申込期日 **6月16日（金）16時30分 必着（期日厳守）**

・申 込 先 県高体連水泳専門部委員長 平田直樹（甲南高校）まで

・参加資格 県大会各種目決勝にて8位入賞者の選手で、標準記録を突破した者。ただし、同じ高校から同じ種目に出場できる人数は3名まで。50m 平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライは種目設定されていない。

※ 大会2日目の12時30分より招集所にて説明会を行う。

※ 要項、申込書および宿泊申込書は「九州高体連」ホームページからダウンロードする。

▶ 鹿児島県高校新人水泳競技大会について

・期 日 8月26日（土）

・場 所 国分総合プール

・申込期日 **8月9日（水）16時30分 必着（期日厳守）**

・申 込 先 県高体連事務局（鹿児島南高校内）

▶ （末弘杯）全九州高等学校新人水泳競技大会について

・期 日 9月30日（土）～10月1日（日）

※ 9月29日は公式練習日および監督者会議

・場 所 福岡市立総合西市民プール

・申込期日 **9月6日（水）16時30分 必着（期日厳守）**

・申 込 先 県高体連水泳専門部委員長 平田直樹（甲南高校）まで

※ 要項、申込書および宿泊申込書は「福岡県水泳連盟」ホームページに掲載予定。